

# 大地の桜

Daichinoki



## CONTENTS>>

- 表紙：秋季クラスマッチ
- 2P：ご挨拶
- 2-3P：修学旅行特集
- 4-5P：卒業特集
- 6-8P：部活動・同好会活動報告



## PTA会長挨拶

PTA会長 吉村 慎也



PTA会長の吉村です。早いもので会長としての活動も残りわずかとなっていました。コロナ禍が開け、間もない事もありまだ元の様にとはいきませんが、少しずつ様々な活動もできるようになってきているかとは思っています。小中学校と比べても高校でのPTA活動は少ないですが、より精査し本当に必要なもの

に注視できるよう、今後も進めていきたいと思っています。

私事ではありますが、地元で経営者として事業を展開していることもあります、企業として今まで様々なかたちで木曽青峰高校とは関りを持たせていただきました。本年度で会長職は終わりとなります、今後も学校、生徒たちのためとなる活動については最大限協力していければと思っています。

## 校長挨拶

校長 西林 昭隆



観測史上最も暑い夏が終わり、短い秋を経て、とても暖かい冬を迎えてます。この原稿を書いている部屋の窓を、冬だというのにかなり強い雨が打ちつけています。

平素から木曽青峰高校の活動にご理解とご支援を賜り感謝しております。

今年度は5月に新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変わったことで、多くの学校行事についてコロナ以前の形に戻すことができました。本日、執り行われる卒業式も式典に在校生が会場で参加する形に戻っていることと思います。通信制とは異なり、参集し集団で取り組む学びが全日制・定時制の

魅力の一つであるためありがたいことです。同時に5類に変わったことで、これまで限定されてきた地元の団体や個人との交流もコロナ禍以前のように復活してきました。地域住民としてPTAの皆様と生徒たちの交流が徐々に広がっていることにも感謝いたします。現在、学校教育では探究活動がかなり重要な位置を占めてきています。科ごとに切り口は異なりますが、青峰生は木曽の文化や自然などについて主体的に調べ、観察・実験・実習を通じ疑問を解決していく学びを実践する中で令和の世界を創造する力を育成することとなります。今後も、皆様の様々な職を通じ手に入れた人生観やノウハウを地域の先輩としてご協力とご提供いただけますことお願い申し上げます。

## 修学旅行 2023





2組



3組

4組



定時制



# 卒業おめでとう

卒業学年の担任の先生方、保護者の方から  
卒業生の皆さんへのメッセージを集めました

## Message

ご卒業おめでとうございます。長いような短いような3年間でしたね。

私たちの学校生活の間にテレビで報道されるような戦争が2回起こりました。平和の中で生活ができたことは大変ありがたいことです。しかしながら、一見平和な日本でも、皆それぞれに生きづらさを抱え生活しています。これから外の世界に出る皆さんには、社会に負けないタフな心と、困ったときに相談できる存在を持っていてほしいと思います。人との関係を大切にし、困ったときは助け合えるような環境を作りていきましょう。

どうしても困ったら、、、また青峰に戻っておいで！



1組担任 山越 隆正



## 2組 Message

みんなの名前、覚えました。私は幸いなことにどのクラスもまるっと授業を持つことができたので、1週間で学年全員とちゃんと顔を合わせていました。そんな学年団の中でも私だけじゃない？しかも採点の時には学年全員の字を見ることができるという特典付き。ラッキーすぎでしょ！筆圧の濃淡、曲がり具合、大きさ、些細な癖。みんなそれぞれ、味のあるよい字だなあと、しみじみします。

これから字を書くことがどんどん減るかもしれないけれど、人生の大変な時には、絶対自分の手で、頭も心も使って、言葉を紡いでください。

からの毎日が実り多きものとなりますように。

2組担任 米山 直実

## Message

ご卒業おめでとうございます。我が学年は新型コロナウイルスの影響がやや緩和され計画された行事等全て順調に行うことができました。一つ一つの行事を行うことによりお子様は大きく成長を遂げております。修学旅行では未知の体験をとおして、また、3年次蒼陵祭では、自分たちも楽しみ、また来校者に楽しんでいただくためにそれぞれが主体的に行動できたと感じております。ご来場いただいた方々もそれらの思いを感じていただけたと思っております。

高校卒業が初めてのお子様、何人目かのお子様、それぞれ一人の子どもを卒業まで導くにはいろいろな葛藤があったと思います。本人だけでなくご家族皆が卒業を迎えた日もあります。

親にとってはいつまでたっても子どもですが、大人への一步を踏み出したお子様にエールを送り、ご家族の皆様のさらなるご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、贈る言葉と致します。

3組担任 高木 豊明



## Message

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。ご家族の皆様におかれましてはご心配の絶えない日々であったと思います。ご家庭から支えていただいたお陰で、生徒はのびのびと青春を謳歌できました。無事に旅立ちの日を迎えることが出来ましたことをお慶び申し上げます。生徒諸君、これから始まるそれぞれの新しい生活に期待と不安の両方があるかと思います。困ったことがあればいつでも帰ってきてなさい。頑張ることは決して悪いことではないが、自分の心の声にも耳を傾けてあげてください。それが聞こえるのは自分だけです。無理はしありないように自分の未来を着実に作り上げていってください。 —— 4組担任 田中 純邦

4組



## 定時制



## Message

ご家族の皆さん、ここまで大変ご苦労様でした。節目がまた一つ重なりましたね。これまでのご尽力、心より感謝申し上げます。

この1年を振り返ると「幸運」という感慨が湧いて来ます。還暦を越え再び赴任して担任となって卒業生の皆と出会いました。そして始まった毎日。穏やかに過ぎた日々之好日。

皆さんに4月からどのような春が訪れるのか。新しい出会いが待っているでしょう。不安もあると思いますが、小さな事でも良運だと思えるといいですね。不運が訪れても、それを不幸にしなければ何とかなります。贈る言葉になったかな。

優しい君達の前途を心より祝して言わせていただきますよ。卒業おめでとう。 —— 定時制担任 中村 宏

# 贈る言葉 ~卒業生 保護者からのメッセージ~

たくさんのメッセージ、ありがとうございました。  
個人名が特定できないよう一部編集しています。

コロナ禍に負けず3年間頑張りました。楽しい学校生活だったと思います。卒業おめでとう！ 母より

よくやった！ 家の者より

辛い事、楽しい事、いろんな事を経験した3年間でした。この先も応援しているので乗り越えて楽しく過ごしてほしいです。 母より

卒業おめでとうございます。部活に勉強に一生懸命に打ち込んだ3年間でしたね。これから先は自分の進むべき道を信じて健康第一で頑張ろう！ いつも応援しています。 両親より

卒業おめでとう。目指していた大学に合格して良かったね。春からは大学生。自分が学びたいことをしっかり学んでね。応援しているよ。 母より

期待と不安でスタートした高校生活、たくさんの先生、友達、先輩、後輩に支えてもらい卒業を迎えられることを感謝して、これから的新しい生活、大変なこともあると思うけど、支えてもらったみんなに胸を張って再会できるよう頑張ってください。卒業おめでとう。 母より

高校生活3年間、つらい経験もあったかもしれないけれど、一度も欠席せず登校したことはすごい！これからもずっと応援しているからね。卒業おめでとう!! 両親より

3年間の高校生活は楽しめたか、心に残る思い出は作されましたか。色々な経験を糧に、これから的人生を歩んでください。卒業おめでとう。 両親より

卒業おめでとう！この学び舎での思い出とこれからの希望を胸に大きく羽ばたいてください。磨き鉄砲、夢に向かって頑張れ！ 両親より

ついに卒業の日は來ました。走って走って走り続けた息子。あなたの努力は人生の大きな自信につながると思います。お世話になった先生方、笑いあったクラスメート、喜びとくやしさの涙を分かち合った部活のメンバー、皆さん本当にありがとうございました。 両親より

紙面の関係上、掲載できなかったメッセージにつきましては生徒昇降口に掲示しておりますのでご覧ください。

今まで出会った人、これから出会う人と、楽しい！美味しい！美しい！おもしろい！悲しい！腹立つ！うれしい！いろんなこと感じながら、暮らしてね。元気に優しい人に育ってくれてうれしいよ。これからもよろしく。 母より

卒業おめでとう！3年間部活に励み私達も応援を通して楽しませてもらったよ。ありがとう！友達にも恵まれ沢山の思い出ができたね。これからも仲間を大切に自分の進む道を信じて頑張ってね！ 両親より

卒業おめでとう！辛いものもあったけど、それ以上に、素敵なお顔が見れました。ありがとう。 母より

卒業おめでとう。3年間、素敵な仲間と元気に過ごせたことを本当にありがとうございます。嬉しく思います。ありがとうございます。自ら見つけて開拓した道を、自信をもって進んでください。私達は、どんな時でもいつでも帰る場所で味方ですから。 両親より

勉強も部活もよく頑張っていたね！これからも自分の夢を叶える為に頑張る姿を家族みんなで応援してるからね！卒業おめでとう!! 両親より

※Congratulations on your graduation※ 将来の夢への道程が始まります。悔いなく楽しく過ごしましょう。見守っています。 母より

私達家族にとって、頼りになる存在です。来年からは社会人、離れて暮らすことになるので淋しい気持ちもありますが、自分自身の人生を大切に楽しんで行ってください。ずっと応援しています。 両親より

卒業おめでとう。友達にも恵まれ、楽しい高校生活も終わり、これからは自分で決めた道、目標に向かって大きな壁もあると思います。大変な事も何事にも頑張り屋のあなた、いつまでも応援しています。 両親より

優しいあなたはいつも人の気持ちを考えて自分のことは後回しでした。自分から一步踏み出そうね。 古里の母より

あっという間に3年間が終わろうとしています。3年の夏までは野球、野球、の毎日でしたが、それ以降は、自分の進路について考えてきました。次のステップに向けて頑張ってください。応援しています。 母より



# 1年間の活動報告

# 部活動

## 女子バスケットボール部

### 中信高等学校総合体育大会

中信 8位 県大会出場

### バスケットボール選手権

1回戦

木曽青峰 68-49 松本美須ヶ丘

2回戦

木曽青峰 45-96 松本県ヶ丘

## バレー部

### 中信高等学校総合体育大会

#### バレー部（男子）

日時／5月13日、14日

1回戦

木曽青峰 2-0 松本蟻ヶ崎高校  
準々決勝

木曽青峰 1-2 松本深志高校  
順位決定戦 1回戦

木曽青峰 2-0 松本工業高校  
5、6位決定戦

木曽青峰 2-0 南安曇農業高校  
中信 5位 県大会出場

### 長野県高等学校総合体育大会

#### バレー部（男子）

日時／6月3日、4日

場所／長野県岡谷工業高等学校体  
育館

1回戦

木曽青峰 2-1 上田西高校

2回戦

木曽青峰 0-2 岡谷工業高校



## 卓球部

### 国民体育大会（4月）

### 中信高等学校総合体育大会（5月）

### 全日本ジュニア大会（8月）

### 新人体育大会（10月）

### 中信高校秋季強化大会（11月）

### 中信地区高校冬季大会（3月）

部員数は少ないですが、他校との合同練習を行い、仲間と卓球できることを楽しみながら活動の幅を広げた1年となりました。

## 陸上競技部

### 中信高等学校新人体育大会

日時／2023年9月8日～10日

会場／松本平広域公園補助陸上競  
技場

#### （男子）

・400mH 第7位  
岸本 琉維 (2-2) 1:04.29

・やり投 第6位  
岸本 琉維 (2-2) 34m64

・砲丸投 第5位  
唐澤 琉伊 (1-3) 9m04

（女子）  
・400mH 第4位  
植原 潤子 (2-1) 1:29.20

・800m 第4位  
藤懸 陽菜 (2-2) 2:35.81

・1500m 第6位  
藤懸 陽菜 (2-2) 5:30.12

## 剣道部

剣道部は、「相手に対して感謝の気持ちを忘れずに、自己の鍛錬に努めること」を掲げ、毎日稽古に励んでいます。大会では、OBやコーチも駆けつけてくれました。ありがとうございます。

### 中信高等学校総合体育大会

#### （男子団体）

1回戦敗退

#### （男子個人）

1回戦敗退（松尾、平井）

2回戦敗退（中村）

#### （女子個人）

1回戦敗退（林、寺田）

### 木曽郡内剣道大会

#### （男子団体）

第3位※林大生との合同チーム

#### （男子個人）

第1位（松尾）

第2位（平井）

#### （女子個人）

第2位（寺田）

### 中信高等学校新人体育大会

#### （男子個人）

1回戦敗退（平井・中村）

#### （女子個人）

1回戦敗退（林）

2回戦敗退（寺田）

## 野球部

### 第105回選手権大会長野大会

2回戦 木曽青峰 2-3 長野 敗戦  
Aシード校との対戦となった今年の夏の大会。悔しいものでしかありませんでしたが、チームとしてやってきたこと、全てグラウンド上で表現してくれた試合でした。





## サッカー部

### 第102回全国サッカー選手権大会 長野県大会2023

1回戦

木曽青峰・エクセラン 3-0 下伊那農業・蘇南  
(1-0・2-0)

2回戦

木曽青峰・エクセラン 0-7 長野俊英  
(0-3・0-4) 2回戦敗退

### 高円宮杯JFA

### U-18サッカーリーグ2023

長野県中信4部 7位

## ハンドボール部

### 長野県高等学校総合体育大会 中信大会

3位

### 長野県高等学校総合体育大会

1回戦敗退

### 長野県高等学校新人体育大会 中信大会

2位

### 長野県高等学校新人体育大会

1回戦敗退



## 相撲部

### 第107回高等学校相撲金沢大会

日時／令和5年5月21日(日)

場所／石川県卯辰山相撲場

〈団体戦〉

1回戦 木曽青峰 1-2 熊本農業(熊本県)

2回戦 木曽青峰 3-0 飯田高校(石川県)

3回戦 木曽青峰 1-2 東洋大牛久(茨城県)

〈個人戦〉

伊藤 凜空 (2-2) ベスト32

### 長野県高等学校総合体育大会

### 相撲競技大会

日時／令和5年6月11日(日)

場所／南長野運動公園総合運動場

相撲場

〈団体戦〉

木曽青峰 5-0 更級農業高校

〈個人戦〉

無差別級

2位 伊藤 凜空 (2-2)

3位 中谷 良典 (2-3)

## バドミントン部

バドミントン部は、ほとんどが高校からのスタートですが、日々目標をたてながら練習に臨むことができ成長へ繋がる1年でした。

### 中信高等学校総合体育大会

〈団体男子〉

1回戦 木曽青峰 1-3 松商学園

〈女子団体〉

1回戦 木曽青峰 1-3 豊科

### 中信高等学校新人体育大会

〈男子団体〉

1回戦 木曽青峰 1-3 豊科

個人戦では複数名が3回戦まで進みました。

100kg級

1位 佐々木 英人 (3-2)

2位 原 直仁 (3-1)

3位 下原 登希 (2-4)

80kg級

2位 神山 優輔 (2-3)

### 令和5年度全国高等学校 総合体育大会相撲競技大会

日時／令和5年8月4日(金)～6日(日)

場所／北斗市総合体育館

〈団体戦〉

1回戦 木曽青峰 0-5 箕島(和歌山県)

2回戦 木曽青峰 5-0 尾道(広島県)

3回戦 木曽青峰 1-4 北海道栄(北海道)

〈決勝トーナメント戦〉

木曽青峰 1-4 五所川原農林(青森県)

〈個人戦〉

伊藤 凜空 (2-2) ベスト64

### 長野県高等学校新人体育大会 相撲競技

日時／令和5年11月11日(土)

場所／木曽町屋内相撲場

〈団体戦〉

1位 本校Aチーム(吉本、伊藤、中谷)

2位 本校Bチーム(神山、下原)

〈個人戦〉

無差別級

1位 伊藤 凜空 (2-2)

2位 中谷 良典 (2-3)

100kg級

1位 吉本 斗羽 (1-4)

2位 下原 登希 (2-4)

80kg級

1位 神山 優輔 (2-3)



# 部活動・同好会



## 吹奏楽部

**第63回長野県吹奏楽コンクール**  
高等学校B部門 中南信地区大会  
銀賞

**同県大会**  
銀賞

**第49回アンサンブルコンテスト**  
**中信地区大会**

木管三重奏 銀賞  
金管三重奏 銀賞  
管楽三重奏 銀賞

木曽吹奏楽フェスティバル、郡内市町村での依頼演奏、中学生との合同練習など日々様々な演奏会に向けて練習に励んできました。部員も少しずつ増え、数年ぶりに夏のコンクールで県大会出場を果たしました。これからも、「吹奏楽で木曽に元気を！」をモットーに楽しく演奏します！

## 軽音楽部

以下のとおり、活動を行いました。

**春のゲリラライブ**  
**アーリーサマーライブ**  
(蘇南高校と合同)  
**蒼陵祭でのライブ**  
**大桑村森の里の秋まつり**  
(1バンド発表)  
**ウинтерーライブ**

皆、頑張っています。

## 編集後記

3年ぶりに制限のない高校生活。子ども達のやる気と笑顔がさく裂した1年間となりました。そんな子ども達の光る姿を紙面に残したい！という思いから本号を作成しました。また特集「卒業生保護者からのメッセージ」にたくさんの思いをお寄せください、ありがとうございました。木曽青峰から巣立つ彼らをみんなで応援していきましょうね☆彡

文化副委員長 牛丸 真子

## 書道部

今年の蒼陵祭は、ステージバック制作・パフォーマンス書道に加え、部員全員で王羲之の「蘭亭序」全臨に取り組みました。ひとり半切3枚=百字を担当し、年度当初より熱心に取り組みました。書けば書いただけ上手くなる、それをひとりひとりが実践できた夏でした。



## 演劇部



## 文芸同好会

**第24回長野県高等学校**  
**文芸コンクール 散文部門**  
佳作 大原 望 (3-1) 「革命」

## 美術部

**松本学生美術会 第77回学美展**  
出品 10/20(金)～10/22(日)  
松本市美術館

**第45回長野県高等学校美術展**  
出品 大道 乃愛 (2-4)  
1/19(金)～1/21(日)  
長野市立美術館

## コンピューター部

**第23回日本情報オリンピック**  
二次予選進出 杉本 龍哉 (2-1)  
沼田 晴 (2-2)

## 天文部

本年度は、研究に力を入れて活動を行ってきました。引き続き応援よろしくお願いします。

**第12回高校・高専**  
**気象観測機器コンテスト**  
最終審査 出場  
**全国高等学校総合文化祭**  
**長野県予選**  
地学部門 出場

## 編集担当 文化委員会

委員長	古瀬 典子 (3-4)
副委員長	牛丸 真子 (3-2)
伊藤 幸穂 (1-1)	大脇麻智子 (1-2)
沼田 貢代 (2-2)	大道 明代 (2-4)
定時制教頭	教諭
依田 健	丸山 友子